

# 多根総合病院医学雑誌

## 投稿規程

- 1 投稿内容：本誌は医学，歯学，薬学，看護学，医療技術学，病院管理などに関する独創的かつ未発表の論文を掲載する。
- 2 投稿資格：著者は社会医療法人きつこう会の勤務者およびその関係者に限る。ただし，多根総合病院医学雑誌編集委員会において承認された場合はこの限りではない。
- 3 倫理的配慮：論文の内容は，ヘルシンキ宣言（人間を対象とする医学研究の倫理的原則）を遵守するものとする。
- 4 個人情報保護：個人情報の取り扱いについては，個人情報保護法を遵守し，特に患者のプライバシーに十分配慮すること。
- 5 利益相反：論文内容について，利益相反がある場合は投稿時に必ず申し出ること。
- 6 論文の採択：投稿論文の採否は多根総合病院医学雑誌編集委員会の審査によって決定する。
- 7 原稿の様式：
  - (1)投稿論文は医学中央雑誌刊行会の論文種別に準じるが，原著，短報，症例報告，招請論文，総説，その他（看護研究など）とし，その種別を明記すること。
  - (2)投稿論文の様式は原則和文とする。①題名，所属施設名，著者名（別紙に明記すること），②要旨（別紙に明記すること），③検索用語（原則として3語），④本文，⑤文献，⑥図表の順に記述する。英文で投稿する場合は英文校正を済ませること。
- 8 著者の人数：著者は原則として15名以内とする。
- 9 原稿の書き方：
  - (1)原稿はMicrosoft Wordを使用し，A4判の横書き，行間2行または1.5行で作成する。頁番号および行番号をつけること。
  - (2)現代仮名遣いに従い，医学用語を除き常用漢字を使用する。
  - (3)度量衡はCGS単位に限る。
  - (4)外国人名，薬品名などの科学用語は，原語を用いること。
  - (5)論文にしばしば繰り返される語は略語を用いてもよい。ただし，初出のときは完全な用語を用い，以下に略語を使用することを明記する。  
(例)腹腔鏡下胆嚢摘出術（以下，ラパコレ）
- 10 表紙：①論文の種別，②題名，③所属，④著者名（原則15名以内），⑤連絡先（所属先の住所・電話番号，著者個人のメールアドレス（掲載可能なもの））
- 11 要旨：投稿論文には，400字程度の要旨をつける。要旨は9(7)，9(8)を簡潔にまとめた内容であること。
- 12 検索用語（キーワード）：原則として3語とする。検索により目的の論文が確実に探し出せるように的確なものとする。
- 13 枚数制限：
  - (1)原著：本文8000字程度，図表10枚以内とする。
  - (2)症例報告：本文4000字程度，図表5枚以内とする。
  - (3)短報：本文1200字程度，図表2枚以内とする。
  - (4)①～③以外：3000字程度
- 14 文献：
  - (1)文献は文中に肩付けした引用番号順に配列する。
  - (2)著者は3名まで明記し，それ以上は「他」または「et al」とする。
  - (3)雑誌略記は医学中央雑誌略誌名（日本文献），Index Medicus（外国文献）に準ずる。
  - (4)文献の記載順序
  - (ア)雑誌は，引用番号）著者名：題名，雑誌略記，巻（号）：頁，発行年（西暦）の順に記載する。
    - 1) 丹羽英記，棚橋識生，小川淳宏，他：腹腔鏡下胆嚢摘出術 day surgery についての検討。外科治療，90（6）：1073-1077，2004
    - 2) Watase M, Awolesi MA, Ricotta J, et al：Effect of pressure on cultured smooth muscle cells. Life Sciences, 61（10）：987-996, 1997

(イ)単行本は、引用番号) 著者名：章の題名、編者名、書名、(巻)、(版)、発行所、発行地、頁、発行年(西暦)の順に記載する。

1) 沖永功太：鼠径ヘルニア手術の合併症と対策。沖永功太編、鼠径ヘルニアの手術、へるす出版、東京、148-153、2003

2) Henderson IC：Principles in the management of metastatic disease. In Harris JR, Hellman S, Henderson IC, et al.(eds), Breast diseases, JB Lippincott, Philadelphia, 547-677, 1987

(ウ)Webサイトは、引用番号) 著者名：Webページの題名、Webサイトの名称、更新年、URL(参照した年月日)の順に記載する。

1) 厚生労働省：災害拠点病院一覧。災害医療、2017, <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000146252.pdf> (参照 2018.2.20)

#### 15 図および表：

(1)図、表はMicrosoft PowerPoint、Excelを用いて本文と分けて1ページに1つずつ作成し、白黒印刷に適した鮮明なものとする。図、表にはタイトルと注釈をつけ、7(2)⑥として別紙に明記する。再編集が必要な場合のために、作成元データを添付すること。

(2)図の大きさは、原則として7.5×11 cmの大きさとする。

(3)組織像には染色法と倍率を明記する。

(4)電子版(PDFファイル)にカラー掲載を希望する場合は、カラーデータ、または写真を添付すること(印刷媒体は白黒となる)。

16 校正：原則として1回、著者校正を行う。

17 原稿および記録メディアの返却：原則として返却しない。

18 掲載料：原則として無料とする。ただし、特別な印刷(カラーなど)や別刷は著者の負担とする(別刷は30部まで無料)。

19 原稿提出：原稿は、印刷1部とデジタルデータを提出すること。(事務局との査読のやり取りは、Wordの校閲機能、変更履歴を用いて行う)。

20 原稿送り先：〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21 多根総合病院 多根総合病院医学雑誌編集委員会事務局

21 投稿規程の改定：投稿規程は改定することがある。

22 著作権：本誌に掲載された論文の著作権は多根総合病院に帰属する。

(2023年3月改定)